

伐採に係る森林の状況報告書【記載例】

伐採後、30日以内に提出してください。

令和4年12月20日

出雲市長 飯塚 俊之 様

住所 出雲市湖陵町二部1320番地
 報告者 氏名 (株)森林組
 代表取締役 林野 次郎

令和4年4月1日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

出雲市佐田町反邊1747番地6

複数地番にまたがる場合は、該当する全ての地番を記載してください。

本人が提出しない場合は、届出人の意思を署名又は記名押印のほか本人への連絡により確認することとなります。

2 伐採の実施状況

伐採面積	1.50ha (うち人工林1.50ha、天然林0.5ha)		
伐採方法	皆伐・択伐	伐採率	100%
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有・無		
作業委託先	-		
伐採樹種	すぎ		
伐採齢	50		
伐採の期間	令和4年9月15日～令和4年12月10日		
集材方法	集材路・架線・その他()		
集材路の幅員・延長	幅員 3m ・ 延長 500m		

実際に伐採した伐採方法、伐採率・伐採樹種・伐採齢・伐採期間・集材方法を記載してください。

3 備考

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇～〇)」のように記載すること。